

夢いっぱい

まちのあの人にインタビュー!



「サーカス」メンバー 吉村 勇一さん (28 歳)

～世界中に歌を届けたい～

12月7日、文化会館でコンサートを行ったサーカスのメンバー吉村勇一さん。吉村さんは、山陽小野田市出身、1985年生まれの28歳。厚狭中学校を卒業後、県内の高等学校、東京の大学で演劇を学ぶ。2012年3月に「サーカス」のオーディションに合格し、新メンバーとして活動開始。そして今回、故郷での凱旋コンサートが実現した。

「演歌が大好きな家庭で、小さな時からよく歌っていました。でも姉が歌の世界に進んだので、その反発から演劇を学んでいましたが、やっぱり歌うことが好きでライブ活動をしていました。友人の誘いで受けたサーカスのオーディションにまさか自分が合格するなんて信じられなかったですね。」と、これまでのいきさつを話してくれました。これからの夢を尋ねると「音楽は国境を越えるっていうじゃないですか。まさにその通りだと思うんですね。日本だけでなく、世界中の人に歌を届けたいんです。」と熱く語ってくれました。

今後の更なる活躍を期待したいですね。

ねたろう君の 食育くらぶ

元気いっぱい★



ねたろう食育カレンダー 2014年版

市民のみなさんが、食育に関する情報を得ることで、その必要性を認識し、家庭で食育が実践できるよう「ねたろう食育カレンダー」を作成しました。市ホームページからダウンロードできます。家族みんなで、毎日楽しく食育を実践しましょう!

カレンダーの活用ポイント

① 毎月「おすすめレシピ」を紹介!

四季の旬の野菜を使ったおすすめレシピを紹介しています。家族で料理作りにチャレンジしましょう。

② 食育の「めあて」を自分でチェック!

月ごとに食育に関する目標を定めています。目標が実践できたらイラストに○をつけましょう。

③ 食育に関する情報が満載!

食育に関する「ねたろうくんの一口メモ」や、旬の食材の紹介、食べ物に関連した記念日を載せています。家族で食卓を囲みながら話題にしてみましょう。



【問い合わせ先】健康増進課 ☎ 71-1817

男女共同参画宣言都市

女と男の行詩

今月の一行詩は、「学校編」から紹介します。

『学校編』では、男女が互いに一人の人間として相手を尊重し、認め合い、力を合わせて生きることの大切さなど、学生のみならずが日常から感じたことや想いが率直に詠まれています。

次代を担う子どもたちを健やかに育てるため、子どもたちのものの見方や考え方を形成していく家庭や学校、地域などが、それぞれの役割と責任を自覚し、さらには、男女共同参画の視点に立って、意識や言動を見直していきましょう。

○男子の低い声 女子の高い声

お互い引き立て合い
すばらしい合唱になる

○「女子だから」

そんな言葉は 聞きたくない
「一緒にやろう」
その言葉を 待っている

○一日中 大忙しの お父さん

けどね 洗濯・掃除
お母さんも大忙し

○男も女も仲良くしあい

築いていこう信頼関係